

福本正則 様

福本正則 様
福本正則 様は、陶芸家としての活動は、昭和30年代から始まり、
40年代後半から、独自のスタイルを確立して、現在に至るまで、
国内外で高い評価を受けています。その代表作として、
「手」のシリーズが挙げられます。このシリーズは、
人間の手の様々な表情や動きを、繊細な筆致で表現し、
観る者に強い印象を与える作品です。福本正則 様の「手」の
シリーズは、日本の現代陶芸史において重要な位置を占めて
います。このシリーズを通じて、人間の感情や生活の営みを
表現し、観る者に共感を生み出すことに成功しています。



作品には
手をふれないで
ください



福本正則

